










# 竹松特借宿舍 1号棟受水槽加圧給水ポンプ取替

件名	竹松特借宿舍 1号棟受水槽加圧給水ポンプ取替							仕様書No	19
								番号	1/2
図名	表紙							縮尺	—
	業務隊長	厚生科長	厚生班長	宿舍係	管理科長	営繕班長	給排水係長	管財係	設計者 (工事企画係)
									
陸上自衛隊 竹松駐屯地業務隊									
令和4年11月24日									

# 仕様書

1 件名  
竹松特借宿舍1号棟受水槽加圧給水ポンプ取替

2 場所  
長崎県大村市森園町37-3 陸上自衛隊 竹松特借宿舍1号棟

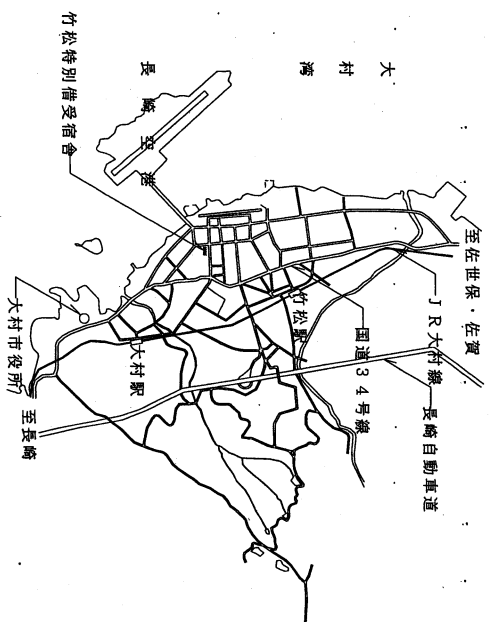
3 内容  
(1) 加圧給水ポンプ取替 1基 型番：KF2-50P3.7 (川本製作所)  
(2) その他付帯工事 1式

## 4 一般事項

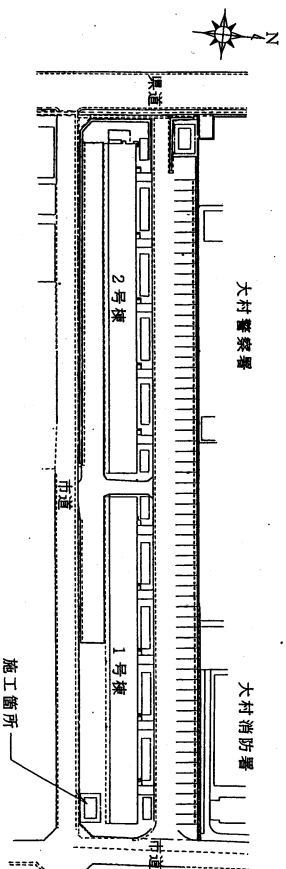
- (1) 本工事において図面及び特記仕様書に記載なき事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の下記の書類によるものとする。  
・ 公共建築工事標準仕様書 (建築工事編・機械設備工事編・電気設備工事編) 最新版  
・ 公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編・機械設備工事編・電気設備工事編) 最新版
- (2) 役務中、他の物件等を破損等させた場合は、速やかに監督官に報告するとともに、請負者の責任において速やかに原状復旧すること。
- (3) 仕様書に記載なき事項であっても施工上当然施工すべき事項については、請負業者の責任において施工するものとする。
- (4) 本役務は監督官立会いのもと実施し、作業終了後速やかに作業報告書を1部監督官へ提出するものとする。
- (5) 本役務の作業写真、施工前・施工後、主要な作業段階毎、隠蔽箇所、全ての使用材料及び監督官の指示する箇所を撮影し、作業写真台帳 (A4版) に整理の上、監督官に提出するものとする。なお、写真は役務完了後確実に収蔵すること。
- (6) 本役務で使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受け合格後使用するものとする。
- (7) 本役務で発生する発生材は、金属類については重量を測定の上、監督官が指定した場所に搬入集積し、発生材調査を監督官へ提出するものとする。その他の発生材は産業廃棄物として適切に処分し、産業廃棄物管理票 (B票) の写しを監督官へ提出するものとする。
- (8) 本役務で使用する電気及び水は請負業者が準備するものとする。
- (9) 事故、火災及び第三者への被害等がないように安全管理には十分注意して施工すること。
- (10) その他、不明な事項等が生じた場合は、監督官と協議の上、処置するものとする。

## 5 特記事項

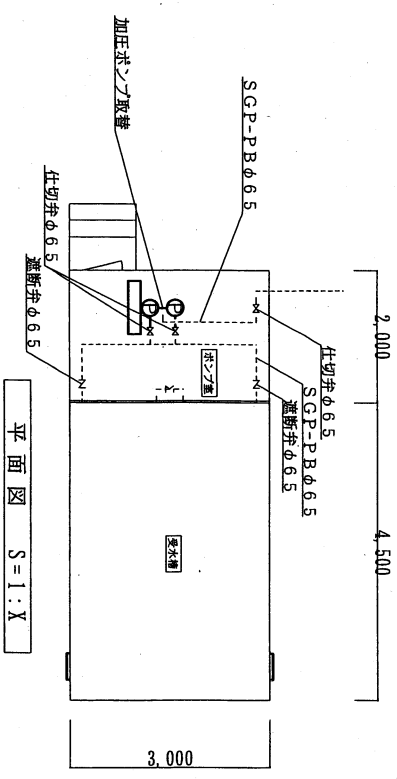
- (1) 本役務において断水が必要な場合必要最小限とし、事前に監督官と協議すること。
- (2) 給水ポンプについては、承認書を提出し、監督官の了承を得ること。
- (3) 使用する材料について、出荷証明書を提出すること。
- (4) その他、監督官の指示する書類を提出すること。



案内図 S=1:1:X



配置図 S=1:1:X



平面図 S=1:1:X

件名	竹松特借宿舍1号棟受水槽加圧給水ポンプ取替	図面番号	2/2
図名	仕様書・案内図・配置図・平面図	縮尺	—
陸上自衛隊 竹松駐屯地業務隊		令和4年11月24日	